

令和元年度

決算報告書

(第13期事業年度)



自 平成31年4月 1日
至 令和 2年3月31日

北海道公立大学法人 札幌医科大学

令和元年度 決算報告書

北海道公立大学法人札幌医科大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差額(決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	6,971	6,673	△ 298	(注1)
施設整備費補助金	375	372	△ 3	(注2)
自己収入	27,729	27,827	98	
授業料及び入学検定料収入	805	792	△ 13	(注3)
附属病院収入	26,486	26,509	23	(注4)
雑収入	438	526	88	(注5)
受託研究等収入及び寄附金収入等	1,000	1,118	118	(注6)
長期借入金収入	657	634	△ 23	(注7)
繰越積立金取崩	—	199	199	(注8)
計	36,732	36,823	91	
支出				
業務費	34,104	34,493	389	
教育研究経費	1,618	1,553	△ 65	(注9)
診療経費	15,922	16,595	673	(注10)
人件費	15,972	15,817	△ 155	(注11)
一般管理費	592	528	△ 64	(注12)
施設整備費	1,032	1,006	△ 26	(注13)
受託研究等経費及び寄附金事業費等	983	867	△ 116	(注14)
長期借入金償還金	613	613	—	
計	36,732	36,979	247	
収入-支出	—	△ 156	△ 156	

(注1) 北海道との協議により運営費交付金の一部を減額したため、予算額に比して決算額が298百万円減少しました。

(注2) 入札結果に基づく契約確定額の減等により、予算額に比して決算額が3百万円減少しました。

(注3) 大学院入学者数の減に伴う授業料収入の減等により、予算額に比して決算額が13百万円減少しました。

(注4) 外来単価の上昇等により、予算額に比して決算額が23百万円増加しました。

(注5) 新たな補助金の獲得等により、予算額に比して決算額が88百万円増加しました。

(注6) 寄附金及び受託研究の獲得に努めたことにより、予算額に比して決算額が118百万円増加しました。

(注7) 病院既存棟改修工事の工程変更に伴い移転費用が減額したため、予算額に比して決算額が23百万円減少しました。

(注8) 突発的な医療機器修繕等への対応のため、予算計上していなかった繰越積立金を取り崩したことにより、予算額に比して決算額が199百万円増加しました。

(注9) 各種経費の節減に努めたことにより、予算額に比して決算額が65百万円減少しました。

(注10) 医薬材料費比率の上昇等により、予算額に比して決算額が673百万円増加しました。

(注11) 教職員人件費や退職手当所要額の減により、予算額に比して決算額が155百万円減少しました。

(注12) 各種経費の節減等に努めたことにより、予算額に比して決算額が64百万円減少しました。

(注13) 注2、注7に示した理由により、予算額に比して決算額が26百万円減少しました。

(注14) 寄附金事業費等の減により、予算額に比して決算額が116百万円減少しました。